

2019年4月1日
公益財団法人 日本漢字能力検定協会
漢検 漢字博物館・図書館
漢字文化研究所 所長 阿辻哲次

新元号「令和」について

読み れいわ
それぞれの漢字のなりたち



令 ひざまずいた人に対して、上から口で指示・命令をあたえている形から、命令・指示をあたえることをいう。

和 口 と 発音を表す「禾」(カ) の組みあわせで、「整える」「やわらぐ」意味を表す。(古代文字は二玄社『大書源』より)



出典 万葉集 巻5 梅花の歌三十二首 序文

天平二年正月十三日、・・・時に、初春の令月にして、気淑（よ）く風和（やわ）らぐ。

初春のこのよき月に、空気はこちよく、風がおだやかである。
「令」は「よい」という意味。(令息・令嬢・令夫人の令)

元号としての特徴

小学校で学習する漢字で、書きやすく、読みやすい。

読み方も、現在の代表的な音読みを使っている。

厳しい冬が過ぎ去り、吹きわたる一陣の風のおだやかさから、正月を迎えた喜びを詠じている。天下国家を論じることが多い漢籍ではなく、日本人の季節感を詠んだ万葉集から採った初めての元号。